

本社

1. 事業概要

住所	大阪府大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号
従業員数	約1,900名（内 クボタ従業員:約960名）
敷地面積	45866㎡
事業内容	機械部門: 農業関連商品を含む農業機械、エンジン、建設機械など 水・環境システム部門: パイプ関連製品、環境関連製品 社会インフラ部門: 素形材、鋼管、自動販売機、電装機器、空調

主要製品

農業機械・エンジン・鉄管等



事業所変遷(沿革)

明治 34年	南区北高岸町(現・浪速区敷津東)に「北高岸町工場」新設
明治 41年	南区北高岸町(現・浪速区敷津東)に「本店工場」新設
大正 7年	本店工場を「本工場」に改称
大正 15年	本工場を「船出町工場」に改称
昭和 20年	大阪大空襲により船出町工場焼失
昭和 23年	船出町工場を復興
昭和 35年	本社新社屋(現・本社第二ビル)竣工
昭和 43年	本社別館(現・本社第一別館)竣工
昭和 45年	体育館、健保会館竣工
昭和 48年	船出町工場廃止 本社第二別館竣工
昭和 52年	本社新館(現・本社ビル)竣工
平成 19年現在	(株)クボタ本社および関連会社17社のオフィス拠点

2.環境方針

ISO環境方針

クボタグループ環境基本行動指針

1. すべての企業活動における環境保全への取り組み

- (1) 私たちは、製品開発・生産・販売・物流・サービスなど、企業活動のすべての段階で環境保全を推進します。
- (2) 私たちは、取引先に対しても、環境保全活動への理解と協力を求めます。

2. 地球環境保全への取り組み

- (1) 私たちは、地球温暖化の防止、循環型社会の形成、化学物質の管理を推進することにより、地球環境保全に貢献します。
- (2) 私たちは、環境問題の解決に資する技術と製品を開発し、社会に提供することにより、地球環境保全に貢献します。
- (3) 私たちは、自然環境や生物多様性に配慮した企業活動に努めます。

3. 地域社会との共生を図る環境保全への取り組み

- (1) 私たちは、環境リスクの低減に努め、環境汚染の未然防止など地域環境の保全に配慮した企業活動を推進します。
- (2) 私たちは、地域の環境美化・環境啓発活動に積極的に参画します。

4. 自主的、計画的な環境保全への取り組み

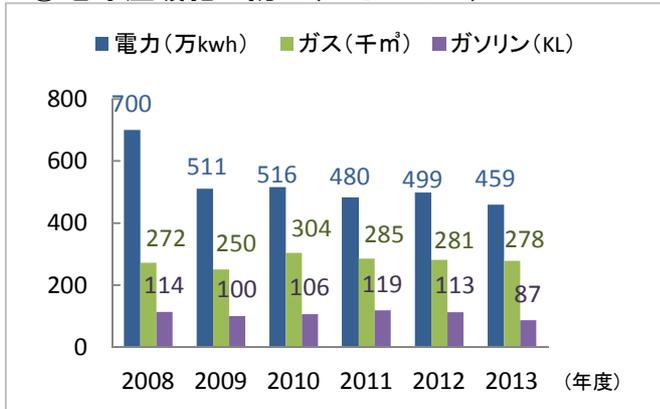
- (1) 私たちは、環境マネジメントシステムを導入し、自主的・具体的な目標と行動計画を定めて、日常の業務を推進します。
- (2) 私たちは、環境に関する啓発・教育活動を推進し、環境意識の向上に努めます。
- (3) 私たちは、ステークホルダーに対して、積極的に環境情報を発信します。
- (4) 私たちは、環境コミュニケーションを通じてステークホルダーの意見を幅広く収集し、環境保全活動に反映します。

本社環境方針

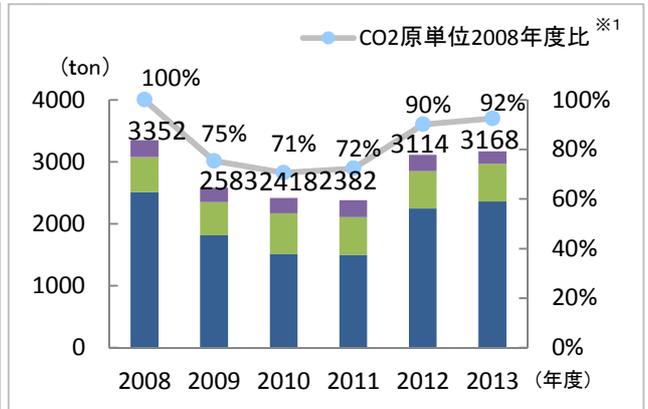
1. 省エネルギーを推進し、CO₂排出量の削減、廃棄物の再利用・排出抑制・再資源化に取り組み、ゼロ・エミッションを目指します。
2. 環境関連法規制及び当事務所が同意するその他の要求事項を遵守し、維持します。
3. 地域社会とのコミュニケーションを図り、地域の環境保全に取り組みます。

3.環境パフォーマンス

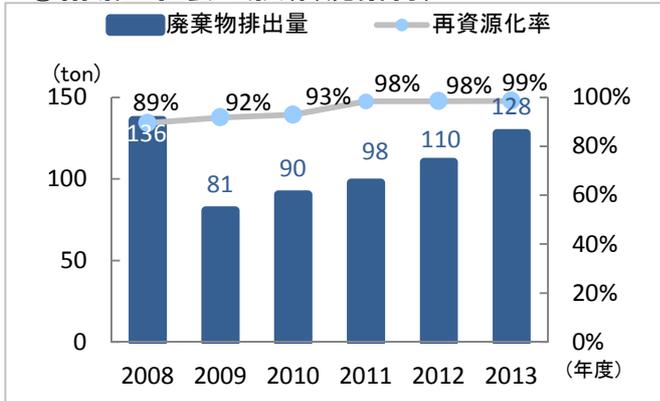
①地球温暖化の防止(エネルギー)



②地球温暖化の防止(CO2) ※2



③循環型社会の形成(廃棄物)



④循環型社会の形成(水)



※1 原単位2008年度比:2008年度の従業員数ベースの原単位を100とした場合の割合

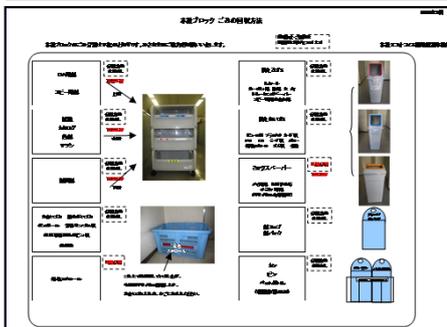
※2 CO2排出量はエネルギー起源のCO2排出量です。エネルギー起源CO2の算定において、電気の排出係数は各年度の値を使用します。

4.環境トピックス・環境コミュニケーション

① エコオフィス運動

クボタ本社では2003年12月から「エコオフィス運動」をスタートさせ、今日まで継続的に実施しています。

主な活動内容	主な推進内容
温室効果ガスの削減	不要な照明、OA機器の電源OFF
省エネルギー	こまめな空調温度管理の実施
一般廃棄物の削減	分別回収とリサイクルの徹底 紙ごみの削減とリサイクルの徹底
グリーン購入の促進	グリーン商品の優先購入(べんりねっとの導入)



分別状況



ソロエルアリーナ画面

② 啓発活動

環境教育・啓発活動の一環として、「本社ブロック・エコオフィス通信」を4半期に1回配布しています。



本社・エコオフィス

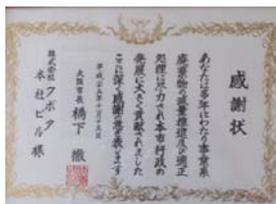
③ エコ活動についての取り組み 平成26年度も本社事業所にて 打ち水風景を実施しました。



打ち水風景

④ その他

- 1)「平成25年度 ごみ減量優良建築物表彰式」大阪市長表彰受賞(本社ビル)
同上、大阪市環境局長賞受賞(第二別館)
- 2)「平成25年度 廃棄物管理責任者講習会」パネリスト参加



本社ビル表彰状



第二別館表彰状



パネリスト参加風景

5. サイトデータ

INPUT

エネルギー使用量	原油換算 KL	1,568
水使用量	万m ³	4.0

OUTPUT

CO ₂ 排出量	t-CO ₂	3,168
---------------------	-------------------	-------

廃棄物排出量	t	128
再資源化率	%	98.5%